

諏訪台中学校

図書館だより



令和8年4月発行
荒川区立諏訪台中学校
校長 出井 玲子
学校司書 神谷 裕子

新年度が始まり、そろそろ1か月が経とうとしています。新しい生活には慣れてきたでしょうか？「ちょっと疲れたな」と感じるときは、休み時間に学校図書館でゆったり過ごしてみませんか？心がほっと落ち着いたら、本棚を眺めてみてください。ふと目に留まった本は、今のあなたに必要な一冊かもしれません。ぜひ、学校図書館で素敵な本との出会いを楽しんでくださいね。



学校図書館へようこそ！ 図書館オリエンテーション

全クラスで図書館オリエンテーションを行い、今年度の貸出がスタートしました。

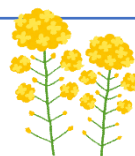
学校図書館は、本を読んだり、調べたり、考えたりしながら学びを広げる場所です。みなさんの中学生生活を支える場所として、たくさん活用してくださいね！

諏訪台中学校図書館キャラクター「フクローさん」しおりのプレゼント実施中！



- 貸出冊数 ひとり3冊まで
- 貸出期間 2週間
- 開館時間 9:40~16:30
- 利用時間 10分間休み・昼休み・放課後
- 予約 ひとり1冊まで

ゴールデンウィークは 家読(うちどく)しよう！



「家読」とは、「家族ふれあい読書」の意味で、読書を通じて、コミュニケーションを図り、家族の絆をつくる取り組みです。読んだ本の感想を話し合ったり、おすすめの本を紹介し合ったりと、家族や身近な人と一緒に本を楽しむ活動です。決まったやり方はありませんので、自分に合った方法で気軽にはじめることができます。

4月23日から5月12日は「こども読書週間」です。図書館や本屋さんでも、本を楽しむイベントが開催されています。この機会に、ご家族や身近な人と一緒に出かけてみるのもいいですね。



子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日~14日)でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)~5月12日に期間を延長しました。開始当時より、図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われてきました。

公益社団法人 読書推進運動協議会 HPより

～あなたと本をつなぐ～ブックリストを活用しよう！

毎年、新生生には荒川区立小中学校推薦図書リスト『本との出会い』がプレゼントされます。『本との出会い』には、小・中学生におすすめの面白い本がたくさん紹介されています。今年度も1年生の図書館オリエンテーションで配布し、活用方法を確認しました。

また、荒川区立図書館からは全校生徒へ『図書館員の太鼓ボン』という小冊子をいただきました。こちらは10代のみなさんにぜひ読んでほしい本が厳選されて紹介されています。ブックリストは、新しい本との出会いをサポートしてくれる心強い味方です。上手に活用して読みたい本を見つけみてください。



荒川小中学校推薦図書リスト
『本との出会い』

『本との出会い』掲載図書紹介 ★中学生向けに紹介されている本は学校図書館で借りることができます。



『あるかしら書店』ヨシタケシンスケ/著 ポプラ社

そこは、「本にまつわる本」の専門店。ドアを開けると、店主が笑顔で迎え、お客さんの要望にきばきと応えてくれる。その斬新で楽しい発想に笑い転げたり、驚いたりしているうちに、「本」というもののもつ様々な側面や可能性、役割に気づき、いつしか、あなたも店のドアを押しているかもしれない。いや、そのうち自分の「本」の店を持ちたくなかも。(『本との出会い』より)



『自分のミライの見つけ方』児美川孝一郎/著 旬報社

10代は、自立に向かう旅に出発する時期。この本は、自分の進路や将来を多様な視点から考えるためのヒントを与えてくれる。新しい視点を得ることは、未来を生きる力になる。誰かの言いなりになるのではなく、自分独自のものの見方を獲得し、自立への第一歩を踏み出そう。(『本との出会い』より)

本の中の料理を味わおう！ブックメニュー



今年度も栄養士の吉井先生にご協力いただき、本の中に出てくる料理を給食で味わうことができる「ブックメニュー」を実施します。5月は2冊の本の中の料理が給食に登場します。5月7日(木)は、『流星の絆』(東野圭吾/著、講談社)に登場する秘伝のハヤシライス。そして5月28日(木)は、『精霊の守り人』(上橋菜穂子/著、偕成社)に出てくる心温まるタンダの山菜汁です。

学校図書館のブックメニューコーナーでは、本を展示中です。どんなシーンでその料理が出てくるのか、本を読んでから食べれば、おいしさは何倍にもなるはず!ぜひ、読んでみてください。